

診療計画説明書

腹腔鏡下胆嚢摘出術(前日入院)

終了基準	・発熱がない ・傷に問題がない						
経過	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目(退院)
月 / 日	/	/	/	/	/	/	/
達成目標	・手術を受ける身体的準備ができる ・手術について理解できる		・合併症がみられない ・痛みのコントロールができる ・傷に問題がない			・日常生活についての注意点が理解できる	
検査処置	・臍をきれいにします ・血栓予防の為にハイソックスの試着をします ・医師の指示により採血などの検査があります。	・医師の指示により午前6時ごろ部屋で洗腸することがあります ・試着したハイソックスをはきます	・医師の指示があるまで酸素マスク、自動血圧計がつけます  	・採血をします(以後適宜行います) 			
			・お腹に管が入る場合もあります ・心電図モニターがつけます	・歩けるようになればハイソックスをぬぎます ・朝はずします	・お腹の管があれば抜きます		
薬剤	・現在内服している薬がある方は看護師にお知らせ下さい 午後9時に下剤と胃液の分泌を抑える薬を飲んで下さい 	・医師の指示により朝、薬を内服することがあります 	・抗生剤、その他の点滴をします	・点滴終了後に針を抜きます 			
			・痛みが強い時は痛み止めを使います 	・手術前より薬を内服されていた方は、医師の指示があるまでお待ち下さい	・朝はまずまず 		
食事	・午後9時より絶食です ・眠前に経口補水液を飲んでください(状態により変更があります)	・朝から指示の時間まで経口補水液を飲んでください。その後は飲水ができません(時間などの詳細は別途指示します) (状態により変更があります)	・絶食ですが、うがいはできますので、希望時は看護師にお知らせ下さい 	・医師の許可後、朝から水分がとれます(最初はお茶、水にして下さい) ・食事は昼食から再開します  			
				・尿管が抜けたら歩くことができます 	・病院内自由です 		
安静度	・病院内自由です 	・病棟内自由です	・ベット上安静です 膝立て、寝返りはできません 	・尿管が抜けたら歩くことができます 			
				・尿をだす管を抜きます ・トイレにて排泄ができます 			
排泄	・制限はありません	・手術中に尿を出す管が入ってきます ・便意を感じたらベット上で排便介助をおこないます		・尿管が抜けたら歩くことができます 			
				・看護師が身体を拭きます 	・拭きにくいところは看護師が拭きます	・状態に応じて、シャワー浴ができます 	
清潔	・臍をきれいにした後、シャワー浴して下さい 	・朝洗面、髭剃りを済ませて下さい		・看護師が身体を拭きます 			
				・看護師が身体を拭きます 	・看護師より退院指導を行います  		
説明同意	・主治医、麻酔医より手術、麻酔について説明します ・手術承諾書、輸血同意書、血液製剤同意書を提出して下さい (・薬剤師より薬について説明します) ・看護師より手術について説明します ・ご不明な点は主治医、看護師にお尋ねください 	・義歯、指輪、ピアス、コンタクトなどははずして下さい ・手術着へ着替えて頂きます ・歩行または車椅子で手術室へいきます ・手術中ご家族の方はお部屋かディールームにてお待ちください	・主治医が手術の結果を家族の方に説明しますので、病棟のお部屋かディールームでお待ち下さい				
			・深呼吸をしましょう ・痛みや苦痛があれば看護師に伝えてください	・看護師の指導のもと、動きの範囲を広げましょう	◆定期受診について ・定期受診は必ず受診しましょう。それ以外でも、体調が悪かったり、おかしいと思う時は、受診してください。		

※病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがってかわります。

※入院期間や治療内容は現時点で予想できるもので、症状により変わります。